

2017年6月22日

各位

会社名 ライフネット生命保険株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岩瀬 大輔
 (証券コード:7157 東証マザーズ)

ライフネット生命保険 働く人のためのがん保険 「ライフネットのがん保険 ダブルエール」を新発売

治療費と収入減少を保障する2つの給付金で、働きながらがんを治療することをサポートします

ライフネット生命保険株式会社 (URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/> 本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岩瀬大輔)は、本日開催の取締役会において、2017年8月1日(予定)に新商品として、「ライフネットのがん保険 ダブルエール」を発売することを決議しましたので、お知らせします。

近年、医療技術の進歩で、がんの5年相対生存率が62.1%に向上し^{*1}、約75%のがん患者はがんと診断された後も、退職せずに働きながら治療を続けています^{*2}。この場合、仕事と治療の両立が必要となることに加え、治療の影響等により約60%のがん患者が収入を減らす^{*2}など、がん罹患前に比べて収入が減少することが課題になっています。

「ライフネットのがん保険 ダブルエール」は、がん診断後の治療費に備える「治療サポート給付金」に加えて、がん治療に伴う休職や時短勤務等による収入の減少に備える「がん収入サポート給付金」の2つの給付金によるダブルの保障で、「がん罹患後に、働きながらがんを治療することをサポートする」という新たなコンセプトの当社初のがん保険です。



治療費と収入減を
 W保障!

「ライフネットのがん保険 ダブルエール」の主な特長

1. がんの治療費に加えて、収入減少をダブルでサポート

- 手術等の3大治療を受けたとき、「治療サポート給付金」をお支払い
- がん罹患後の収入減少などに対して、「がん収入サポート給付金」でしっかりサポート

2. お手頃な保険料で、安心の保障を提供

- はじめての診断で、「がん診断一時金」、「上皮内新生物診断一時金」をお支払い
- シンプルタイプは、30歳男性 月額1,209円、女性 月額1,437円(がん診断一時金100万円)
- 全額自己負担の先進医療も、「がん先進医療給付金」は通算2,000万円まで

3. 働きながらがんを治療するための充実したサバイバーシップ支援サービスをご紹介

- 「家事代行」、「がんの情報提供」、「セカンドオピニオン」などのサービスをご紹介

*1. 国立がん研究センター「地域がん登録によるがん生存率データ」

*2. 東京都福祉保健局「がん患者の就労等に関する実態調査」

ライフネット生命保険株式会社

1. 商品開発の背景～がんの治療と就労を取り巻く環境の変化～

2012年において、がん患者の約3人に1人は、20歳から64歳までの就労可能年齢でがん罹患し、その数は約26万人^{*1}となっています。その一方で、医療技術の進歩等により、がんの5年相対生存率は、2000年から2002年までの56.9%から、2006年から2008年には62.1%まで向上し^{*2}、がんは「死に至る病」から「長く付き合う病気」へ変化しています。

このような状況の中、がん治療と仕事の両立に際しては、長引く治療費の手当てだけでなく、がん罹患の影響による収入の減少が大きな課題であり、がん罹患後、約60%のがん患者の収入が減少しています^{*3}。また、収入が罹患前の7割以下に減少した患者の割合は約60%^{*4}となるという調査もあり、働きながらがんを治療する上では、あらかじめ治療費と収入減少への備えが必要となっています。

このような状況を受け、厚生労働省において検討されているがん対策推進基本計画(第3期)において、「がんとの共生」をテーマに、がん医療だけでなく、がん患者等の就労も項目のひとつとされ、政府の働き方改革実行計画においても、病気の治療と仕事の両立が盛り込まれるなど、がん治療と就労は社会的な課題と認識されています。

また、当社は2010年から生命保険業界で先んじて個人向けの就業不能保険を販売し、就業不能給付金のお支払いを通じてがんによって働くことが困難なお客さまへのサポートを進めてきました。その一方で、医療技術の進歩等により、約75%のがん患者はがんと診断された後も退職せずに働きながら治療を続ける^{*3}現状を受けて、治療と仕事を両立するお客さまに対する両立支援を強化する必要性を認識しました。

当社は、以上のような環境変化やお客さまの声をもとに、「ライフネットのがん保険 ダブルエール」を開発しました。がん診断時の一時金に加えて、手術、放射線治療、抗がん剤治療(ホルモン療法を含む)など長引く治療も回数無制限でサポートする「治療サポート給付金」を設けるとともに、がん罹患後の収入減少や生活費などをカバーするために最大5回の「がん収入サポート給付金」を付加することで、がん罹患後に働きながらがんを治療することをサポートするがん保険です。

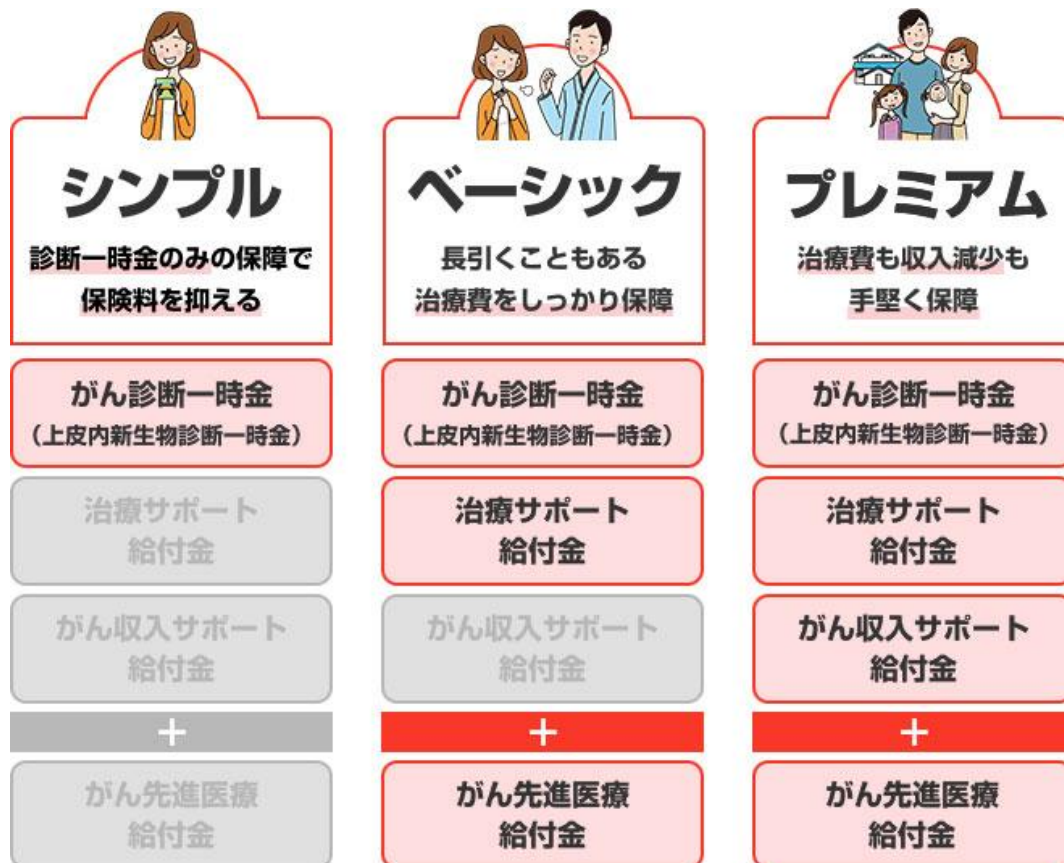
- *1. 国立がん研究センター「地域がん登録全国推計によるがん罹患データ」
- *2. 国立がん研究センター「地域がん登録によるがん生存率データ」
- *3. 東京都福祉保健局「がん患者の就労等に関する実態調査」
- *4. 厚生労働省「治療と職業生活の両立等の支援に関する検討会」(2012年3月12日)資料

2. 保障内容

「ライフネットのがん保険 ダブルエール」の保障内容は以下のとおりです。

「がん診断一時金」をベースに、必要に応じて、「治療サポート給付金」、「がん収入サポート給付金」の2つの給付金を付加することで、がん罹患後に働きながらがんを治療することを応援します。さらに、がんの治療費や入院費用等の「かかるお金」と、先進医療費、抗がん剤治療の副作用によるウィッグなどのケア用品やサプリメント等の「かけるお金」の両方の支出をダブルでサポートします。

契約年齢:20歳以上70歳以下、保険期間:終身



*がん先進医療給付金は「ベーシックタイプ」および「プレミアムタイプ」に付加することができます。

	保障内容
がん診断一時金	責任開始日以後の保険期間中に生まれて初めてがんと診断されたときに、一時金をお支払いします(100万円から300万円まで50万円単位で選択)。
上皮内新生物診断一時金	責任開始日以後の保険期間中に上皮内新生物と診断されたときに、がん診断一時金の50%の金額をお支払いします。
治療サポート給付金	がんまたは上皮内新生物を直接の原因とした約款所定の①手術、②放射線治療、③抗がん剤治療(ホルモン療法を含む)を受けたときに支払事由に該当した日が属する月ごとに、月に1回10万円を回数無制限でお支払いします。
がん収入サポート給付金	がん診断一時金を支払われた翌年から、毎年1回、生存されていた場合にがん診断一時金の50%の金額を最大5回までお支払いします。
がん先進医療給付金	責任開始日以後に診断確定されたがんを直接の原因として、先進医療による療養を受けたときに、その技術料と同額を通算2,000万円までお支払いします。
保険料払込免除	がん診断確定後、それ以降の保険料の払い込みは免除されます(ただし、シンプルタイプの場合、契約は消滅します)。

ライフネット生命保険株式会社

3. サバイバーシップ支援サービスの紹介

当社は、働きながらかんを治療することを両立するために、サバイバーシップ支援サービスとして、パートナー企業と連携して、「家事代行」、「がんの情報提供」、「セカンドオピニオン」、「アピアランスケア」など、がんの治療中または治療後のお客さまの生活に役立つサービスを様々な切り口からご紹介する予定です。

当社は、「ライフネットのがん保険 ダブルエール」の販売を通して、保障の提供や給付金のお支払いに留まらず、お客さまの声を反映しつつ、がん罹患後に働きながらかんを治療することへの継続的なサポートを目指します。

4. 月額保険料

「ライフネットのがん保険 ダブルエール」の月額保険料は以下のとおりです。

保障内容:がん診断一時金額 100 万円、治療サポート給付金額 10 万円、がん収入サポート給付金額 50 万円、がん先進医療給付金あり(ベーシックタイプ、プレミアムタイプ)

性別	契約年齢	保険料		
		シンプルタイプ	ベーシックタイプ	プレミアムタイプ
男性	20 歳	895 円	1,759 円	2,644 円
	30 歳	1,209 円	2,341 円	3,646 円
	40 歳	1,735 円	3,307 円	5,297 円
	50 歳	2,661 円	5,006 円	8,211 円
女性	20 歳	1,104 円	2,138 円	3,428 円
	30 歳	1,437 円	2,793 円	4,663 円
	40 歳	1,798 円	3,523 円	6,073 円
	50 歳	2,110 円	4,122 円	7,122 円

また、当社は、「情報開示を徹底することが、お客さまに信頼いただくサービス提供の基本である」という考えにもとづき、お客さまが支払う保険料のうち、生命保険会社の運営経費にあたる付加保険料を保険商品ごとに開示しています。

一例として、契約年齢 30 歳における純保険料と付加保険料の内訳は以下のとおりです。

性別	契約年齢		シンプルタイプ	ベーシックタイプ	プレミアムタイプ
男性	30 歳	保険料	1,209 円	2,341 円	3,646 円
		純保険料	799 円	1,563 円	2,670 円
		付加保険料	410 円	778 円	976 円
女性	30 歳	保険料	1,437 円	2,793 円	4,663 円
		純保険料	1,009 円	1,959 円	3,564 円
		付加保険料	428 円	834 円	1,099 円

5. パンフレット予約キャンペーン

当社は、「ライフネットのがん保険 ダブルエール」の発売に当たって、2017年6月28日から、Wプレゼントキャンペーンを実施します。パンフレットを予約いただいたお客さまの中から抽選で、ダイソンの空気清浄機能付き扇風機などの豪華賞品が当たります。



8月発売予定

ライフネットのがん保険^{ダブル}「Wエール」新商品発売記念
Wプレゼントキャンペーン

抽選で**2**名様
 Dyson Pure Cool Link 空気清浄機能付きファン
豪華賞品

抽選で**200**名様
 MACHI café ドリンク100円
さらにチャンス!

パンフレットの予約で当たる!

キャンペーン期間：2017年6月28日～2017年7月31日

6. 業績への影響

「ライフネットのがん保険 ダブルエール」の発売に伴う当社の業績への影響として、経常収益への影響見込みは軽微であり、支出の見込額は資産計上予定のシステム開発費を含め、約160百万円です。

ライフネット生命について URL: <http://www.lifenet-seimei.co.jp/>

ライフネット生命保険は、相互扶助という生命保険の原点に戻り、「正直に経営し、わかりやすく、安くて便利な商品・サービスの提供を追求する」という理念のもとに設立された、インターネットを主な販売チャネルとする新しいスタイルの生命保険会社です。インターネットの活用により、高い価格競争力と24時間いつでも申し込み可能な利便性を両立しました。徹底した情報開示やメール・電話・対面での保険相談などを通じて、お客さまに「比較し、理解し、納得して」ご契約いただく透明性の高い生命保険の選び方を推奨し、「生命(いのち)のきずな＝ライフネット」を世の中に広げていきたいと考えています。

会社および商品の詳細は <http://www.lifenet-seimei.co.jp/> をご覧ください。

株主・投資家向けの情報は <http://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先
 03-5216-7900(広報:関谷/IR:前田)